

相生デイビス新聞

発行所
相生DS
44-4165

見る



(紅ズワイガニ)

屋セリの様子が見学できます。

(富山県新湊市場)

季節のことば

雪下麦出ずる

(ゆきわたりにむぎのびる)

雪の積もる下に密やかに
麦の芽が
萌え出ずる頃。

お正月の遊び

凧揚げ
コマまわし
羽根つき



まくらじの奥

羽根

福笑い
かるた
すごろく
...
でも、今は?

名句

初雪や
水仙の葉のたわもまで

松尾芭蕉

緑起のいい庭木
です。
おだやかな一年
でありますように。



2024年に乾杯

(東京ステーションホテル内)

輝く南天の実

今年最初の朝日が差して
宝石のように輝く南天の実。

「難を転じる」



正月飾り

床屋さん

10(水)
25(木)
31(水)



旬...

三浦大根



おでん
紅白なます (りんごと)
煮物 (さかなと)

風物詩...



高崎
だるま市

1日(月)
2日(火)

思い出の名画



サウンド・オブ・ミュージック

雄大なアルプスを舞台に
(1965年)

「?」

どんな字が
入りますか

七草()
() 羽着
() 見舞い
和歌会()
()

※一九六四年開業

ユーマアくらぶ
もう60年もたっ
ているのに...
今も新幹線

天声珍語

「一番星
見つけた」

冬の夜は早い。

あそこ

二番星

三番星

(遠いな)

本当に

「遠いなあ」

四番星を見つ

けて

家に着いた。

「寒かったぞよ」

台所から

声が出た。

燗酒といっしょ

に

もつ煮と

けんちん汁が

運ばれてきた。

湯気が

冷えた体に

暖かかった。

「ありがとつ」

女房の料理

は、

どれもうまい

まちがいなく
五つ星